

作って学ぶ「IoT」実践講座

実機実習が豊富で自作力が身につく！
機材は持ち帰って現場で活用可能！

2024年 8月21日(水) 開講

DXとIoTを 合わせて学べる

IoTは、何のために実践するのかを考えて実践しなければ上手いきません。そのためには、DXの考え方を理解することが重要です。本講座では、DXとIoTの専門家である講師から、DXとIoTに関連付けて一緒に学習できます。

IoTデバイスを 自分で作れる

小型マイコンやセンサーなど、機器を用いた実習が豊富な講座です。これらの機器を扱った経験が全くなくても、動かせるようになるまで講師が実習でお教えます。自社のIoTに必要な知識や技術を1から学ぶことができます。

実習機器は持ち 帰って活用可能

実習で使用した機器は、受講後にお持ち帰りいただけます。実習で機器を動かせるようになった状態でお持ち帰りいただけるため、社内での提案のための実演や、実際の現場への導入に活用することができます。

講座後も **Fukui DX Open Lab** が **実践** まで **サポート** します！

日 時

※全ての日程にご参加ください

2024年 8月21日(水)

26日(月)

27日(火)

全て 10時00分～17時00分

会 場

福井県産業情報センタービル
(坂井市丸岡町熊堂3-7-1-16)

定 員

5社(1社あたり2名まで)

対 象

IoTを自社に導入したい現場担当者
IoTシステムに取り組む予定のエンジニア等

実習機材

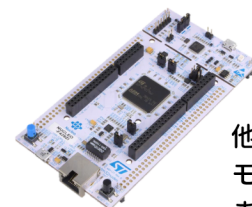
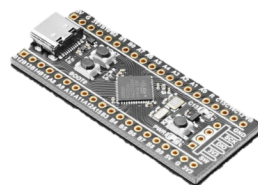
※変更となる場合があります

STM32F411

STマイクロエレクトロニクス社

NUCLEO-F429ZI

STマイクロエレクトロニクス社



他に各種センサや
モータ等も使用し
ます

講 師

伊本 貴士氏(ふくい産業支援センター DX戦略アドバイザー
メディアスケッチ株式会社 代表取締役)



【講師略歴】

2009年に技術コンサルティングを行うメディアスケッチ株式会社を設立。令和3年度からふくい産業支援センターのDX戦略アドバイザーに就任。経産省産業省地方版IoT推進ラボメンターやふくいNEW経済ビジョン策定などにも関わる。著書に『IoTの教科書』(日経BP社)など。

費 用

受講料：無料

※教材費は実費です。

教材費：20,000円(税抜)

お問い合わせ

(公財) ふくい産業支援センター

新産業支援部 DX推進グループ(担当：太刀内)

✉ dx-g@fisc.jp

☎ 0776-67-7416

自社のDXに関する相談
や研修、事例等の情報は

ふくいDXオープンラボ

で検索！

学習内容

1日目 (8/21)	2日目 (8/26)	3日目 (8/27)
- DXとIoT - 課題の整理方法および優先順位の付け方 - IoTの事例 - 事例分析1 (効率化を目指す製造業) - 正しいデータの共有とリスク管理 - DXにおけるAIの活用 - 世界のIoTの動向 - 事例分析2 (農業とIoT) - IoTで使える小型デバイス	- マイクロコントローラの基本 (実習) - NUCLEO-F429ZI (実習) - LEDの点灯 (実習) - ボタン等によるアナログ入力 (実習) - ブザーとPWM信号 (実習) - 照度計測 (実習) - 音響計測 (実習) - OLEDディスプレイへの文字表示 (実習) - 温度・湿度計測 (実習) - 圧力計測 (実習) - ジャイロセンサーによる傾き計測 (実習) - 物体までの距離計測と遮蔽検知 (実習)	- 直流モータの制御 (実習) - ラジコンサーボモータの制御 (実習) - ステッピングモータの制御 (実習)

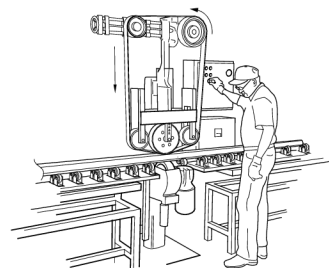
実践支援



ふくいDXオープンラボが講座後もサポート！
Fukui DX Open Lab

講座後は、ふくい産業支援センターが運営する「ふくいDXオープンラボ」が実践を支援いたします。適宜、講師や専門家に相談することができるほか、自社で専門家からアドバイス※を受けることも可能です。

※DX専門家派遣事業を活用した場合



お申込み

① Webからのお申込み

<https://www.fukui-dxlab.com/>



② FAXでのお申込み

ご所属 (会社名)		所在地	
電話番号		申込代表者 メールアドレス	
フリガナ		フリガナ	
受講者氏名 (1人目)		受講者氏名 (2人目)	



0776-67-7439

